

白まめき

きらめき

第31号

社会福祉法人えのき会理事長挨拶	1
各事業所より活動報告	
オリオンハウス	2
相談・きらり	3
居宅・きらり	3
みんなの家	3
財務報告	4
ご寄付に感謝いたします	5
人事報告	5
えのき会よりお知らせ	
第17回オリオンまつり	6
私たちを見守り、共に生きる 樹	6

いつもの年より早く暑さが来たような、でも場所によっては、集中豪雨で大変な思いをしている所もあったり、何か自然界の中で変動が起きているような、不安を持ってしまいます。しかし、そんな事も感じることなく、この法人の利用者さんは毎日元気な姿で、通所してきていつも笑顔で私どもは癒されます。



去年より後援会と一緒に計画していましたが「加藤登紀子 コンサート」も今年4月16日無事、終了いたしました。お陰様で早々とチケットは完売し当日を迎えることができました。ご来場頂いた多くの方々から大変ご好評を得ることができ、関係者とともに感謝しております。このたびのコンサートは「法人えのき会」を知らない方もおりましたが、このイベントを行ったことで、またひとまわり輪が大きくなったように思います。改めまして応援及び支援頂いた方々にお礼申し上げます。

7月26日相模原市の施設で大変な事件が起きてしまいました。とても他人事とは思えないほどつらく悲しく、憤りを感じています。今後の大きな課題として利用者を守るには、どのような共有を考えていったらよいのでしょうか。

理事長 伊藤 澄子

社会福祉法人えのき会

〒285-0846 千葉県佐倉市上志津 1340-3

TEL.043-488-0441 FAX.043-488-0554

<http://orionh@orion.ocn.ne.jp/oriontop.html>

□生活介護事業所 オリオンハウス

TEL.043-488-0441 FAX.043-488-0554

e-mail: orionh@orion.ocn.ne.jp

□居宅介護・重度訪問介護事業所 きらり

TEL.043-488-3677 FAX.043-488-0554

□相談支援事業所 きらり

TEL.043-488-3666 FAX.043-488-0554

e-mail: kirari-soudan@feel.ocn.ne.jp

□共同生活援助事業所 みんなの家

TEL・FAX.043-489-4042 リゲル
TEL・FAX.043-462-2744 シリウス
TEL・FAX.043-309-8112 ベガ

e-mail: min.ie.rigel@mx1.alpha-web.ne.jp

平成28年度 行事特集

指定障害福祉サービス事業所 オリオンハウス

お花見



4月上旬。上志津原までお花見へ行ってきました。満開の桜並木に目を奪われるメンバーさん達。思わず足を止め、しばらく見入ってしまいました。少し遠出のお散歩となりましたが、今年も春を感じることができました。(佐藤)



第1回オリオンピック〜知力の部〜



午後の競技は、クイズで競う知力勝負です。漢字の読み方、メンバーさんの血液型、大熊施設長の夕飯は？などいろいろな角度からの難問にメンバーさんがドンドンと答えていきました。またトトロの絵描きクイズでは、メンバーさんも職員も大爆笑の作品を見ることが出来ました。最後のクイズとなったイントロ当てクイズでは、メンバーさんのあまりにも素早い反応に、驚きと感心に包まれました。(吉田)

5月20日(金)第1回 オリオンピックが開催されました。体力と知力を競う班対抗のミニ・イベント。午前中は外のコースでの体力勝負です。競技内容は、「自走競争」、「玉運び競争」、「借り物競争」の3種目。レース中は大きな声で声援を送ったり、太鼓を叩いたりして応援にも熱が入ります。勝負の結果に、皆さん喜んだり残念がったりと、大盛り上がりで午前の部を終了しました。(吉田)

第1回オリオンピック〜体力の部〜



7月初旬。今年も、職員手作りの笹にメンバーさんが書いた沢山の短冊を飾りました。コッソリ願い事を見てみると、ほっこりするような願い事や、予想を少し斜め上に行った願い事まで多種多様。皆さんの願いが叶うといいですね！(佐藤)

七夕



7月5日(火)、今年度最初のニード別外出に行ってきました。コースは「食べ物メイン」。お店に着くとメンバーさん達のテンションもMAXに。各自好きなものを取り、「さあ、食べるぞ！」と意気込むメンバーさん。その傍らでは、準備をする職員をじーっと見つめ、「早くー早くー」と訴えるメンバーさんなど、和気あいあいと食事を楽しまれました。(鎌田)

ニード別外出～食べ物メイン～

相談支援事業所 きらり

相談支援事業所は日ごろ皆様からお話を伺っている状況を年ごとに「事業報告書」としてまとめております。今回は、「27年度事業報告書」の一部をみなさんに少しお知らせしたいと思っております。

私たち、相談支援専門員が、関わらせていただく皆様の障害種別は、身体障害が86人、重症心身障害が10人、知的障害が87人、精神障害が98人、発達障害が6人、高次機能障害が3人となっており、実人員が236人で、重複障害の方はダブルカウントさせていただいております。身体障害の方が、比較的多いイメージをお持ちの方もいらっしゃると思いますが、ここ数年はやはり精神障害のご利用者様が多くなってまいりました。次に皆さんと関わらせていただく支援方法の回数は、訪問が542回、来所相談が171回、同行が80回、電話相談が200回、電子メールが33件、個別支援会議が37回、関係機関とのやり取りが309回、その他が36回です。やはり、相談は関係機関とのやり取りは欠かすことができない用務であると常日頃から感じております。

皆様の置かれた立場や状況などから様々な場面で様々な支援内容が変化していきますが、まず、お話を伺うことから基本として相談支援は進んでいきます。みなさんの様々な相談は、私たち相談支援専門員を成長させ、次の相談支援につなげていく活力となっているのです。

年々ご利用者様は増加し、相談は離席している時間が増えておりますが、留守番電話にお名前を入れていただければ、折り返しをさせていただきます。

私たちは、今日も皆様から訪問やお電話で、お話を伺えることを楽しみに朝、相談支援事業所の扉を開けます。問題は抱え込まず、ぜひお気軽にお話し下さい。

(相談支援専門員 月舘 晴子)

居宅介護・重度訪問介護事業所 きらり

長年ケアに入っている、Aさん宅での夕食準備の一場面です。

「今日の献立、なすの味噌炒めにしてくださいー」

「わかりました。味噌炒め、作ったことないのですが、味噌と砂糖でいいのかしら？」

「スッとヘルパーの後ろに立つAさん。」

「じゃあ、なすの味噌炒め、私がやろうか？」

「あら、ではお願いしますー！」

食材はヘルパーが準備しましたが、材料をフライパンに入れ炒め、味付けをしてくださったそうです。

一見すると、当たり前のようなやり取りですが、「ガスコンロの前に立ち、調理する」。Aさんにとって実に数年ぶりの出来事でした。

Aさんが「やってみようかな」と思えるようになったこと、そしてその瞬間を逃さず「お願いします」と言えたヘルパーの判断、このタイミングがぴったりだったから実現できたのでしょう。

Aさんは「たいしたことじゃない」とおっしゃっていましたが、数年前の寝たきり状態からキッチンに立てる状態になったこと、そしてその事を自分のこと以上に喜んでくれるヘルパー達の姿を嬉しく思うと同時に、「何でもお手伝いすることだけが支援ではない」ということに改めて気づき、この瞬間のために私たちの役割があるのだなと、しみじみ感じた出来事でした。

少数精鋭の「居宅きらり」ではありませんが、こんなキラリとした場面を増やせるよう精進していきます！

(管理者 根津 志江)

みんなの家

グループホームの支援業務に携わり、早3年目を迎えることができました。

去年、シリウスのリーダーとして任命を受けた時は、正直「自分にできるのか？」と悩みましたが、やるからには誇りと自覚を持って支援にあたろう、ご利用者一人ひとりの長所を引き出し、楽しく充実したホームを目指そうと日々頑張っています。

まず、シリウスは世話人抜きでは語れませんが、朝夕の食事作りはもちろん、時には良き母のように、時には良き相談相手となり、ご利用者の為、日々支援している姿に、頭が下がる思いです。いつも、ありがとうございます。

最近、シリウスでは、ホーム間の親睦を深める理由や気分転換、健康増進のため、夕食後の散歩を日課としています。些細なことや新しい発見があったときの、ご利用者の笑顔にとっても癒され、勇気をいただきます。

また、ご利用者同士の交流、親睦を深めつつ、メリハリのある生活を送れるようにと、定期的な外出支援という形で、ご利用者皆と話し合っ、カラオケやボーリングなどレクリエーションを行っています。

今後も共に寄り添い、共に歩みながら、ご利用者の自己実現を目指し、感謝の気持ちを大切に支援にあたっていきたいと思っております。

(支援員「シリウス」リーダー)

神田 昭



財務報告

資金収支計算書
(自)平成27年 4月 1日(至)平成28年 3月31日

第1号の1様式

社会福祉法人 えのき会

財産目録

平成28年3月31日現在

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	障害福祉サービス等事業収入	180,086,000	180,639,625	△ 553,625	
	借入金利息補助金収入	179,054	179,054	0	
	経常経費寄附金収入	1,620,000	1,567,876	52,124	
	受取利息配当金収入	14,000	8,415	5,585	
	その他の収入	4,980,000	4,731,441	248,559	
	事業活動収入計(1)	186,914,054	187,126,411	△ 212,357	
	支出				
	人件費支出	154,886,400	151,453,316	3,433,084	
	事業費支出	26,106,250	25,385,302	720,948	
事務費支出	7,596,000	6,819,441	776,559		
支払利息支出	520,000	503,368	16,632		
その他の支出	2,250,000	2,027,500	222,500		
事業活動支出計(2)	191,358,650	186,188,927	5,169,723		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 4,444,596	937,484	△ 5,382,080		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	1,986,000	1,986,000	0	
	施設整備等寄附金収入	6,000,000	6,000,000	0	
	設備資金借入金収入	38,000,000	38,000,000	0	
	施設整備等収入計(4)	45,986,000	45,986,000	0	
	支出				
	設備資金借入金元金償還支出	3,390,000	3,390,000	0	
	固定資産取得支出	3,930,000	3,526,200	403,800	
	施設整備等支出計(5)	7,320,000	6,916,200	403,800	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	38,666,000	39,069,800	△ 403,800	
その他の活動による収支	収入				
	積立資産支出	5,000,000	5,000,000	0	
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出				
	その他の活動支出計(8)	5,000,000	5,000,000	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 5,000,000	0	△ 5,000,000	
	予備費支出(10)	344,000	—	344,000	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	28,877,404	40,007,284	△ 11,129,880	
	前期末支払資金残高(12)	20,727,370	20,727,370	0	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	49,604,774	60,734,654	△ 11,129,880	

法人全体	資産・負債の内訳	金額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金	現金手許有高	71,191
普通預金	千葉銀行志津支店 (法人)	1,517,667
	千葉銀行志津支店 (オゾンハウス)	18,240,800
	"	4,651
	"	5,496
	千葉銀行志津支店 (内田生利後継 269)	1,327,047
	千葉銀行志津支店 (内田生利後継 164)	53
	千葉銀行志津支店 (徳宅介護)	5,854,141
	千葉銀行志津支店 (相談支援)	373,080
	千葉銀行志津支店 (地域生活支援)	1,550,995
事業未収金	国保連・佐倉市地	29,374,995
未収補助金		6,187,365
預払金	国保連	10,400
流動資産合計		64,517,461
2 固定資産		
(1) 基本財産		
土地	佐倉市上志津1340番地3	5,054,228
建物	佐倉市上志津1340番地3	156,193,427
建物付属設備		32,588,535
基本財産合計		193,836,191
(2) その他固定資産		
建物		9,389,959
建物付属設備		4,471,205
構築物		20,663,837
機械および装置		171,283
車両運搬具		5,720,560
器具及び備品		9,062,608
権利		1,015,560
修繕積立預金		57,740
その他の固定資産		1,424,350
その他の固定資産合計		51,977,942
固定資産合計		245,813,233
資産合計		310,330,714
II 負債の部		
1 流動負債		
事業未払金		2,411,491
1年以内返済予定設備資金借入金		3,758,000
預り金		1,451
職員預り金		1,369,885
賞与引当金		6,610,000
流動負債合計		14,150,827
2 固定負債		
設備資金借入金		45,302,000
固定負債合計		45,302,000
負債合計		59,452,827
差引純資産		250,877,887

事業活動計算書
(自)平成27年 4月 1日(至)平成28年 3月31日

第2号の1様式

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	障害福祉サービス等事業収益	180,639,625	180,639,625	
	経常経費寄附金収益	1,567,876	1,567,876	
	サービス活動収益計(1)	182,207,501	182,207,501	
	費用			
	人件費	158,063,316	158,063,316	
	事業費	25,385,302	25,385,302	
	事務費	6,819,441	6,819,441	
	減価償却費	20,258,590	20,258,590	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 7,308,644	△ 7,308,644	
サービス活動費用計(2)	203,218,005	203,218,005		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 21,010,504	△ 21,010,504		
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	179,054	179,054	
	受取利息配当金収益	8,415	8,415	
	その他のサービス活動外収益	4,731,441	4,731,441	
	サービス活動外収益計(4)	4,918,910	4,918,910	
	費用			
	支払利息	503,368	503,368	
	その他のサービス活動外費用	2,027,500	2,027,500	
	サービス活動外費用計(5)	2,530,868	2,530,868	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,388,042	2,388,042	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 18,622,462	△ 18,622,462		
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	1,986,000	1,986,000	
	施設整備等寄附金収益	6,000,000	6,000,000	
	その他の特別収益	1,028,016	1,028,016	
	特別収益計(8)	9,014,016	9,014,016	
	費用			
	基本金組入額	6,000,000	6,000,000	
	国庫補助金等特別積立金積立額	1,986,000	1,986,000	
	その他の特別損失	15,915,493	15,915,493	
	特別費用計(9)	23,901,493	23,901,493	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 14,887,477	△ 14,887,477		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 33,509,939	△ 33,509,939		
繰越前期繰越活動増減差額(12)	162,787,663	162,787,663	0	
繰越当期繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	129,277,724	162,787,663	△ 33,509,939	
活動増減差額の部				
基本金取崩額(14)				
その他の積立金取崩額(15)				
その他の積立金積立額(16)				
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	129,277,724	162,787,663	△ 33,509,939	



貸借対照表
平成28年 3月31日現在

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	64,517,481	97,877,354	△ 33,359,873	流動負債	14,150,827	80,039,984	△ 65,889,157
現金預金	28,945,121	45,718,758	△ 16,773,637	事業未払金	2,411,491	2,212,897	198,594
事業未収金	29,374,595	27,697,762	1,676,833	その他の未払金	0	73,710,476	△ 73,710,476
未収補助金	6,187,365	24,455,634	△ 18,268,269	1年以内返済予定設備資金借入金	3,758,000	2,890,000	868,000
前払金	10,400	5,200	5,200	預り金	1,451	1,329	122
				職員預り金	1,369,885	1,225,282	144,603
固定資産	245,813,233	262,545,623	△ 16,732,390	賞与引当金	6,610,000		6,610,000
基本財産	193,836,191	126,696,146	67,140,045	固定負債	45,302,000	11,560,000	33,742,000
土地	5,054,229	5,054,229	0	設備資金借入金	45,302,000	11,560,000	33,742,000
建物	156,193,427	117,733,488	38,459,939	負債の部合計	59,452,827	91,599,984	△ 32,147,157
建物附属設備	32,588,535	3,908,429	28,680,106	純資産の部			
その他の固定資産	51,977,042	135,849,477	△ 83,872,435	基本金	17,719,813	11,719,813	6,000,000
建物	9,389,959	56,241,583	△ 46,851,624	第1号基本金	17,719,813	11,719,813	6,000,000
建物附属設備	4,471,205	35,777,967	△ 31,306,762	国庫補助金等特別積立金	103,822,610	94,257,777	9,564,833
構築物	20,663,887	23,275,249	△ 2,612,362	その他の積立金	57,740	57,740	0
機械及び装置	171,263	195,383	△ 24,120	修繕積立金	57,740	57,740	0
車両運搬具	5,720,560	9,377,382	△ 3,656,822	次期繰越活動増減差額	129,277,724	162,787,663	△ 33,509,939
器具及び備品	9,062,508	8,126,722	935,786	(うち当期活動増減差額)	△ 33,509,939		△ 33,509,939
権利	1,015,560	1,222,091	△ 206,531				
修繕積立資産	57,740	57,740	0				
その他の固定資産	1,424,360	1,574,360	△ 150,000	純資産の部合計	250,877,887	268,822,993	△ 17,945,106
資産の部合計	310,330,714	360,422,977	△ 50,092,263	負債及び純資産の部合計	310,330,714	360,422,977	△ 50,092,263

たくさんのご寄付に感謝いたします

平成 27 年 7 月～ 28 年 6 月 (順不同)

【寄付金】

早川 進様、小川武女様、あしたの会様、守屋弘之様、粟飯原一雄様、
佐倉市社会福祉協議会様、山本 清様、D I C 労働組合様、川島実可子様、
保谷信子様、井口恵子様、オリオンハウス保護者会様

【物品寄付】

澤井様、國井様、金子様、宮嶋様、後上様、田辺様、亀井様、
塚本(千)様、佐藤(容)様

その他、販売会に向けての手作り品、オリオンまつりに向けて多数の方から
日用品等のご寄付をいただきました。



人 事 報 告

H27 年 7 月～ 28 年 6 月 (順不同)

新規採用

齋藤 博憲 (オリオンハウス支援員)

長谷川 悌一 (オリオンハウス運転手)

岡田 恵子 (居宅きらり職員)

近藤 三幸 (居宅きらりヘルパー)

小島 優子 (みんなの家支援員)

退職

市古希世子 (オリオンハウス支援員)

高畑 幸雄 (オリオンハウス支援員)

石原 洋子 (オリオンハウス支援員)

近藤 美穂 (オリオンハウス支援員)

内田 嘉弘 (オリオンハウス支援員)

石川 依子 (オリオンハウス支援員)

渡辺 美枝 (オリオンハウス支援員)

藤代 祐子 (オリオンハウス看護師)

丸山 直秀 (オリオンハウス運転手)

濱田 勝三 (オリオンハウス用務員)

矢部 淳子 (居宅きらりヘルパー)

安原 愛 (居宅きらり事務員)

貞廣香奈江 (みんなの家支援員)

えのき会からのお知らせ

第17回オリオンまつり

笑結（えみゆい）
～みんな笑顔になあれ～

平成28年10月15日（土）10:00～14:00

出演

- * 西志津中学校吹奏楽部
- * 西志津お囃子友の会・* 祝い甚句
- * 沖縄出身ミュージシャン・華菜枝

出店予定

- * B-1 グランプリの王者 勝浦タンタンメン船団
- * 福祉施設から
 - ・ 各種製品販売
 - ・ 焼きそば・焼鳥・じゃがバター
 - ・ フランクフルト・大判焼き など
- * 地域から
 - ・ 野菜・手作りうどん・沖縄料理 など

お問い合わせ先（会場）

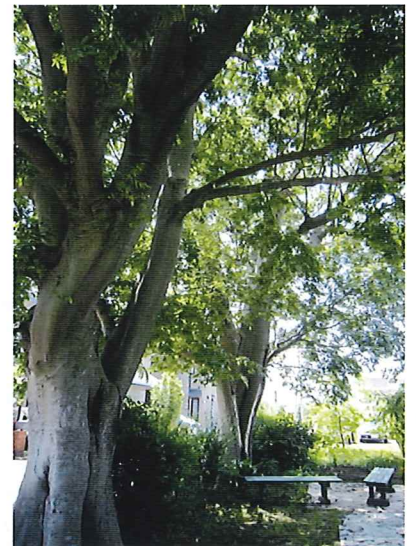
社会福祉法人えのき会オリオンハウス 千葉県佐倉市上志津 1340-3 TEL: 043-488-0441

私たちを見守り、共に生きる 樹 紹介します!



「まきの木」

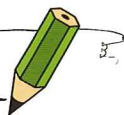
1年前、ベガのオープンに佐倉中央ライオンズクラブ様にいただいた「まきの木」は、もうずっと前からそこにあったような存在感で、私たちを見守り、支えてくれているようなあたたかい木です。



「えのき」

樹齢150年、法人名もこのえのきに由来します。母なるえのきに守られながら歩んできました。夏には涼を届けてくれる大いなる恵みの樹です。

編集後記



すっかり年1回の発行になった「煌」。各事業所の様子が、少しでもお伝えできていれば嬉しいです。ただいま、オリオンまつりの準備真最中。心機一転、新たな一步を踏み出せるように、職員で意見を出し合い、着々と進んでいます。ご来場くださった皆様一人ひとりが、楽しい時間を過ごせますように。

（みんなの家 M）